



## ヨシ刈り取りボランティア募集

宍道湖水環境改善協議会では、宍道湖岸に植栽したヨシ帯の刈り取りを行う保全活動を行っています。冬になって枯れたヨシの湖岸への滞留や湖の中で腐ってしまうことを未然に防ぐ取組です。

今年度もヨシの刈り取りボランティアを募集します。あなたもボランティア活動に参加しませんか。

**と き：** 令和元年 ① 12月14日(土)  
 令和2年 ② 2月22日(土) ③ 3月7日(土) ④ 3月14日(土) 計4回  
 いずれも9:00~11:00

**と ころ：** 出雲市斐川町坂田「宍道湖西岸なぎさ公園」湖岸 [現地集合・現地解散]

**内 容：** 鎌を使ってのヨシ刈り取り、運搬、ごみ拾いなど。

**対 象：** どなたでも。中学生以下は、保護者同伴。企業・団体での参加も大歓迎です。

**持 ち 物：** 長靴、防寒着、タオルなど。★鎌、軍手は準備します。協議会で傷害保険に加入します。

**申込方法：** 宍道湖水環境改善協議会事務局にご連絡ください。折り返し「参加申込書」を送付します。  
 協議会のホームページからも申し込めます。

**申込締切：** 令和元年 ① 12月 4日(水)  
 令和2年 ② 2月12日(水) ③ 2月26日(水) ④ 3月4日(水)

**おたずね：** 宍道湖水環境改善協議会事務局 (松江市環境保全課内)  
**申し込み** 〒690-0826 松江市学園南1丁目20-43 Tel.0852-55-5271 Fax.0852-55-5497  
 電子メールk-hozen@city.matsue.lg.jp ホームページ<http://www.shinjiko-dandan.jp>



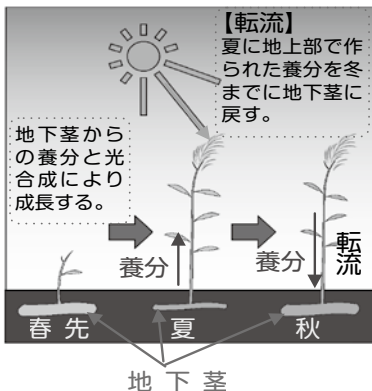
## ヨシってどんな植物？

- 【ヨシの特徴】**
- ヨシは湖沼や河川の水辺、湿気が多くじめじめした場所に見られるイネ科の多年生植物です。盛夏によく成長し、高さは2mほどにもなる、とても背の高い植物です。
  - ヨシは8月~10月ごろに茎の先に穂のような花を咲かせ、その後(11月~3月)には枯れますが、地下に広がった地下茎は冬を越え春にはそこから新芽がでてきます。



宍道湖の水辺のヨシ

### 【ヨシの中の養分の動き】

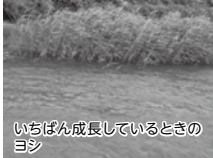


	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
<b>成長期</b>		7月のおわり~8月頃がいちばん成長するとき								地上部は1年で枯れて、2~3年枯れたままで残る		
<b>開花・結実期</b>									前の年の秋に地下茎にためておいた養分をつかって地上部が成長する			
<b>休眠期</b>										地上部の養分を地下茎にためて、地上部は枯れる		




←前の年に枯れて残っている地上部  
↓ヨシの新芽

4月:新芽の頃



いちばん成長しているときのヨシ

8月:最盛期



地上部が枯れてきているヨシ

11月:転流期



地上部が枯れたヨシ

2月:休眠期

「レディース&シニア  
産直野菜講座」を受講して、  
産直出荷しませんか！

「柿・ぶどう・いちじく」の  
「栽培技術」を学んで  
みませんか！

## 受講生募集!!

出雲市アグリビジネススクールでは、次の4講座を令和2年1月から12月にかけて実施します。  
今回は1月から3月までの各講座の受講生を募集します。新規就農・定年帰農をめざす人にお勧めです。

**受講期間** 令和2年1月から3月

**応募要件** ①出雲市に住民票を有する人、もしくは出雲市で農業をはじめめる人

**受講料** 3,000円\*

\*令和2年1月から3月までの3か月間の受講料です。  
令和2年4月から12月の9か月間の受講料は別途必要になります。

②研修会場まで自力で通うことができる人

**定員** 各講座10人

③必要最小限の農具を使用できる人

**申込期限** 12月6日(金)

④受講中のけが等に備え傷害保険に加入できる人  
(保険料は受講生負担。保険の紹介はできません)

### レディース&シニア 産直野菜講座

- ところ/ JAしまね出雲地区本部 東部営農センター  
研修ほ場(東福町)
- 研修内容/ 座学・栽培研修

### 柿チャレンジ講座

- ところ/ JAしまね出雲地区本部 東部営農センター・松山店  
研修ほ場(多久谷町)
- 研修内容/ 座学・栽培研修

### ぶどうチャレンジ講座

- ところ/ 県出雲合同庁舎 県農業技術センター  
研修ほ場(浜町)
- 研修内容/ 座学・栽培研修

### いちじくチャレンジ講座

- ところ/ 多伎いちじく館  
研修ほ場(多伎町)
- 研修内容/ 座学・栽培研修

- 座学では、栽培方法の基礎知識等を講義で学びます。
- 栽培研修では、研修ほ場で、栽培技術や管理作業などを学びます。

■申込み・おたずね/ 農業支援センター  
(☎21-6122 FAX 21-6998)

## 農地の賃借料情報をお知らせします

農地法改正によって標準小作料が廃止になった代わりに、賃貸借契約の目安として10アールあたりの賃借料の平均値を示しているものです。あくまで参考ですので、実際の賃借料は各種条件を考慮し、貸し手、借り手双方で協議のうえ、決定してください。

賃借料の平均値(10アールあたり・年額) (円)

地域名	出雲		平田	佐田	多伎	湖陵	大社	斐川
	平坦部	中山間部						
田	4,600	5,000	6,100	4,300	1,200	6,500	4,200	4,700
畑(果樹を除く)	6,100	4,000	6,000	8,000	4,600	7,000	8,400	4,300
畑(果樹)	9,400	2,000	10,100	-	3,500	-	6,500	16,000

※出雲市の賃借料情報は、平成30年10月から令和元年9月までに締結された賃貸借契約の賃借料の情報をもとに算出したものです。表中の「-」は、該当案件なしという表示です。

**出雲市全体で、賃借料を伴わない農地の貸し借り(使用貸借)が貸し借り全体の約5割を占めています。**

※賃借料を物納支給(水稻)としている場合は、30kgあたり6,450円に換算しています。

※金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としています。10アール未満は10アールに換算しています。

※地域の平均額は、各地域の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値です。

※出雲地域の中山間部は上津、稗原、朝山、乙立地区です。平坦部はそれ以外の地区です。

※各地区の最高額、最低額など詳しい内容はホームページにて掲載しています。

